

第5回 水木しげる記念館あり方検討委員会

◆日時 令和2年11月26日(木) 13:30~15:10

◆場所 境港市保健相談センター研修室

◆議事概要 以下のとおり

協議事項

2 協議事項

【質疑・意見】

<建設候補地>

○「⑤旧建設予定地」を使いながら、「①現在地」で考えるという方向性

①現在地

- ・「①現在地」が一番いい。
- ・駅から流していくのに最適。閉館せず整備するのが理想。
- ・ロードのシンボルとしても非常にいい場所。
- ・休館するデメリットが極力少なくなるのであれば、一番いい場所。

⑤旧建設予定地

- ・シンボルとしてロードの中心にあったほうが良い。
- ・「⑤旧建設予定地」でお客さんがストップしてしまう。

その他

- ・分館とか活用ができると周遊性が増すという可能性も含めながら検討。
- ・分館形式でやっておいて、徐々に整備すればリスク回避にもなる。
- ・中庭を残すことを選択肢に。
- ・採算性を考えると、隣接地を活用して整備するのが良い。
- ・現在の施設はワークショップ専用の部屋として活用。
- ・現在の建物を改修して、さらに新築となると、財政的に難しいのでは。
- ・お客さんの密度を減らすためにもある程度面積が広いほうが良い。

<整備手法>

○来年1月のサウンディングの結果をもって判断

- ・PFIありきではなく、総合的に判断。
- ・水木作品が蔑ろにならないように。

<取りまとめ方法>

○A4用紙1枚程度の簡単な提言書

【結論】

- ・次回は2月9日に開催。